

支部職員の新型コロナウイルス感染の判明について

昨日（2月7日）、広島支部職員が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

支部職員は、1月31日(月)に出勤し、2月1日(火)に3回目のワクチン接種を受けました。その後、体調が思わしくなく、副反応を疑いかかりつけ医にも相談したところ、副反応であろうとのことで3日(木)まで休暇を取り、熱もないことから4日(金)には出勤しました。

その後も咳が止まらず、倦怠感もあったことから、昨日、再度かかりつけ医に相談しPCR検査を受けたところ「陽性」であることが判明いたしました。

保健所からは2月2日(水)が発症日として認定されましたが、濃厚接触者は他の職員2名を含め、来館者も該当する者はいないとの判断を得ております。

また、保健所の指導により、広島市ホームページに掲載してある「建物内の消毒について」に従って事務所内の消毒を行っており、来館者と職員の安全が確保できると判断したことから、業務は通常どおり行っております。

引き続き、保健所の指導に従い、感染防止対策を講じながら、対応して参りますのでよろしくお願いいたします。

令和4年2月8日

公益社団法人 広島県トラック協会
総務課